



〈施工手順〉

- 1 下板の加工取付 開口部の大きさ、ケーブルの形状に合わせ、タイカライトを加工し、貫通栓内部に入れる。
- 2 耐熱シール材充填 下板のケーブルまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。
- 3 ロックウール充填 隙間の無いよう十分に充填する。
- 4 上板の加工取付 上板も開口部、ケーブルの形状に合わせ、加工しタイカライトプラスト-Aをはさみ、ボルト等にて取り付ける。
- 5 耐熱シール材充填 ケーブルまわりにタイカライトプラスト-Aを充填する。

〈基準値〉

- ・タイカライトの厚みは、25 mm以上とする。
- ・ロックウールの充填密度は、 150 kg/m^3 以上とする。
- ・開口面積は、 0.6 m^2 以下とする。
- ・アンカーボルトはM6以上JIS規格品とする。
- ・タイカライトプラスト-Aの盛り付けは、幅50 mm高さ50 mmのテーパ状とする。
- ・CVT-325 mm^2 のケーブルには、さらに上部に100 mmタイカライトプラスト-A(厚み5 mm)を巻き付ける。